

Contents

第1土曜特集

MASLD/MASH

—研究と診療の最新情報

307 はじめに 中川 勇人

疾患概念・診断・フォローアップ

310 MASLD/MASH——新たな名称・分類にみる将来の展望 芥田 憲夫

315 MASLD/MASHの疫学と自然史 中塚 拓馬

321 血中バイオマーカーを用いたMASLD/MASHのリスク評価 大野 敦司・他

325 エラストグラフィを用いたMASLDの病態評価 小林 貴・他

330 MASLD/MASH肝癌の現状と対策 建石 良介

335 MASLD/MASHの肝外合併症 窪津 祥仁・高橋 宏和

340 MASLD/MASHにおける遺伝子多型と予後 瀬古 裕也

345 トランスクリプトームに基づくMASLD研究の未来像 藤原 直人・中川 勇人

病態

352 糖・脂質代謝異常とMASLD 栗澤 元晴

357 MASLDにおける細胞死のメカニズム 田中 稔

363 細胞死を起点とした肝線維化メカニズム 伊藤 美智子・菅波 孝祥



- 368 MASLD/MASH進展における免疫調整異常 中本伸宏
- 374 MASLDからの肝発癌分子メカニズム 疋田隼人
- 379 MASLD/MASHにおける腸肝相関および腸内細菌叢の役割 鍛冶孝祐・吉治仁志
- 385 MASLD肝癌における免疫微小環境 古田訓丸・小玉尚宏

治療方法

- 392 MASLD/MASHに対する栄養・運動療法 佐野有哉・他
- 398 MASLD/MASHに対する薬物治療の現状 重福隆太・中川勇人
- 405 MASLD/MASHに対する新薬開発状況 岩城慶大・他
- 410 アプリを用いたMASH治療の可能性 佐藤雅哉
- 415 次号の特集予告



サイドメモ

- 347 トランスクリプトーム解析とは
- 365 Crown-like structure (CLS)
- 366 β CDポリロタキサン
- 379 腸肝相関の病態メカニズム
- 386 肝動脈化学塞栓療法(TACE)から免疫チェックポイント阻害薬(ICI)へ